

## 平成29年 第9回帯広市教育委員会会議録

1. 平成29年6月28日 水曜日 17時15分～17時45分  
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

### 2. 本日の出席委員

教 育 長	嶋 崎 隆 則
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	塩野谷 和 男

### 3. 本日の議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名について
- 日程第 2 報告第 16 号 平成29年度「おびひろっ子学び支援事業」及び「おびひろっ子絆支援事業」について
- 日程第 3 報告第 17 号 帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
- 日程第 4 報告第 18 号 帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命について
- 日程第 5 その他 (1) 帯広市議会6月定例会の報告について  
その他 (2) 今後の事業予定について  
その他 (3) 寄附受納について  
その他
- 日程第 6 報告第 15 号 帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱について【非公開】
- 日程第 7 報告第 19 号 帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについて【非公開】

嶋崎教育長

ただいまから、平成29年第9回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(藤内総務係長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、藤澤委員及び塩野谷委員を指名いたします。

日程第2、報告第16号、平成29年度「おびひろっ子学び支援事業」及び「おびひろっ子絆支援事業」についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

橋場 部長

報告第16号、平成29年度「おびひろっ子学び支援事業・おびひろっ子絆支援事業」の採択結果についてご報告いたします。議案書3ページからとなります。4ページ、5ページを見比べながらお聞きいただければと思います。はじめに、趣旨につきましては、本事業は各種調査等に基づく、不断の学校改善の取組や環境教育や食育の取組などの支援を通しまして、学校の活力を高めるとともに、学校の主体性や自律性を向上させ、特に地域との連携を目的に、これまで以上に信頼される学校づくりを進めるため、実施するものでございます。本事業の事業費1千万円のうち600万円を「おびひろっ子学び支援事業」として、学校規模や児童生徒数に応じて配分し、残りの400万円は、「おびひろっ子絆支援事業」として、各学校が主体的に企画提案する取組について、学校教育部の職員による査定を行い、内容に応じた査定額を配分したものでございます。なお、査定額につきましては、1校あたり最高30万円を配分し、その他は内容に応じて配分したところでございます。次に日程につきましては、「おびひろっ子絆支援事業」につきましては、5月1日から各学校の企画提案について書類審査を行い、5月22日の査定会議を経て決定したところであります。採択状況につきましては、お手元の資料の表のとおりでございますけれど、「おびひろっ子絆支援事業」につきましては、全小・中学校から提案がございました。全ての企画提案を精査し、提案の全部、または一部について、結果的に全小中学校の提案を採択することとしたもので、金額については、内容によって配分したところでございます。なお、今後、各学校の具体的な取組の進行状況につきましては、その都度ご紹介いたしますけれども、6ページに内容一覧を載せてございます。個別の取組につきましては、適宜、情報提供させていただく考えでございます。報告は以上です。

嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

藤澤 委員 翔陽中学校の3UPチャレンジの中に塾講師と連携し、学力アップチャレンジとあります。具体的にはどのような内容なのか教えてください。

村松企画監 翔陽中学校におけますは、放課後の学習支援という形、また、保護者に対しての進学、進路指導の際、学校と塾の両方の視点からのお話を保護者や子どもたちにもして、進路選択の幅をより広げていきたいという思いから、地域との連携の1つの形として特色ある教育活動として3、4年前から実施しております。特段どこかの塾に偏るということではなくて、情報提供の場として行っています。

藤澤 委員 塾ということで、どういうものなのかと思って聞きました。ありがとうございます。

塩野谷委員 この度、商工会議所に翔陽中学校から総合的な学習の時間に職場体験学習の依頼が来ましたが、ここにある支援事業ということでしょうか。

村松企画監 絆支援事業ではないのですが、もう1つの学び支援事業として基礎配分という形で行われておりまして、総合的な学習の時間に子どもたちが職場体験でバスに乗るとか、お礼の手紙を書くときの切手代などに使われております。絆ではなくて学び支援事業の中で行われております。

塩野谷委員 わかりました。

嶋崎教育長 他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第3、報告第17号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長 報告第17号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてご説明いたします。教育研究所の運営に関して教育長に助言等を行う帯広市教育研究所運営委員会委員といたしまして、井出賀津雄氏外11名を帯広市教育研究所条例施行規則第6条の規定に基づき、委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、平成29年6月1日から平成30年5月31日までの1年間となっております。以上です。

嶋崎教育長 これから質疑に入ります。

各 委員 ありません。

嶋崎教育長 別になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第18号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長 報告第18号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命についてご説明いたします。学校給食センターの運営に関して教育委員会に必要な意見の具申等を行う帯広市学校給食センター運営委員

会委員といたしまして、萩野泰幸氏外13名を帯広市学校給食センター条例第6条の規定により運営委員に任命したものであります。なお、任命期間につきましては、平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間となっておりますが、安田みゆき氏につきましては、帯広市農業施策推進委員会からの推薦が6月26日でありましたことから、同日付けで委員に任命したものでございます。以上です。

嶋崎教育長  
佐々木委員

これから質疑に入ります。

学校給食センター運営委員会もそうなのですが、先ほどの帯広市教育研究所運営委員会にも同じ方の名前が見受けられますが、教育関係団体とか関係団体というのは、PTAということでしょうか。

服部センター長

学校給食センター運営委員会の構成委員の中で、関係団体ということで、帯広市PTA連合会にお願いしております。市P連の会長、副会長含めた6番から9番の4名の方に入っております。市のPTA連合会としましては、様々な諮問機関や委員会等の委嘱を受けておまして、重複しない形で割り振りをしてはいますが、どうしても要望が多いため、複数重なってしまうことがあり、今回の報告で同じ名前が出ているということでございます。

佐々木委員  
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第5、その他に入ります。

その他(1)帯広市議会6月定例会の報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

福原調整監

帯広市議会6月定例会における質疑のうち、私から学校教育部に関する質疑の概要についてご報告いたします。本日お配りいたしました議案書1ページをご覧くださいと思います。今回は一般質問20名中5名、議案審査特別委員会11名中1名の議員から質問がございました。はじめに一般質問でございます。石井宏治議員の質問中、地方創生の新展開における「まち・ひと・しごと創生基本方針2017(案)」の中で、子どもの頃から、自然・歴史・文化などを学び触れさせることになっていることによる、教育での取り組みの考え方についての質問に対しまして、学校・家庭・地域などと連携し、帯広版アクティブラーニングを推進して、その一環として、自然体験学習、郷土体験学習、ふるさと学習を実施している旨を答弁しております。次に熊木喬議員の質問中、新学習指導要領の改善点及びその対応に関する質問に対しましては、改善点等に加えて、特に外国語・英語教育に関して、指導力向上のための研修会を開催するなどの今後の取り組みや対応などについて答弁しております。

次に播磨和宏議員のすべての質問については、教育を受ける環境づくりとしての義務教育を保障する考え方や高校や高等教育への進学支援に関する質問に対しましては、就学援助制度を実施しており、援助率が高い割合であることや学習への様々な支援としての対応、市外の高校への進学については、現状制度を推進していくこと、大学等への進学への奨学金の支給時期等については、調査研究していくなどの答弁をしております。次に有城正憲議員の質問中、小中学校の適正規模の確保と小中一貫教育に関する質問に対しましては、今年度の適正規模の確保等に関する計画における地域説明の入り方や計画の決定時期など地域住民の意見を聴き、策定していく旨などを答弁しております。次に佐々木直美議員の質問中、次代を担う子供たちの育成におけるキャリア教育に関する質問に対しましては、前段に市の高齢者や障害者の就労状況や就労支援の現場についてやり取りした後、関係機関等との連携をしながら帯広らしいキャリア教育に取り組んでいく旨などを答弁してございます。このほか議案審査特別委員会では、記載のとおり、杉野委員から就学援助の質問があったところです。学校教育部に関する報告は以上であります。

森川調整監

続きまして、生涯学習部に関する質疑の概要についてご報告させていただきます。一般質問20名中1名の議員から質問がございました。大石清一議員の2020年に向けた帯広市の取り組みの質問中、キャンプ誘致とホストタウンへの取り組みにつきましては、東京オリンピック・パラリンピックについては、運動施設が国際競技連盟の基準を満たしていないことから、キャンプ候補地とホストタウンへの応募は見送ってございます。また、ラグビーワールドカップにつきましては、ゴールポスト等の改修は必要ですが、概ね受入れが可能と判断して応募した旨の答弁をしております。生涯学習部に関する報告は以上であります。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

福原調整監

学校教育部の7月の事業予定についてご説明いたします。議案書19ページになります。学校教育指導室では、啓西小学校の公開研究会を7月4日に開催いたします。小中学生いじめ・非行防止合同サミットを7月5日、とかちプラザで開催いたします。ここには書いてございませんが、小学校の終業式を7月24日、始業式を8月18日、中学校の終業式を7月21日、始業式が8月18日、その夏休み期間中に夏期教員研修講座、教員リーダー養成研修会、20ページの学校給食センターでは、探検ツアー付！夏休み親子で給食

づくりを7月26日に予定してございます。以上です。

森川調整監

続きまして、生涯学習部の主な事業予定についてご説明いたします。はじめに20ページ、文化課では、お手元にチラシを配付させていただきました。放浪の天才画家山下清展を7月1日から9月3日まで、道立帯広美術館で開催を予定しております。次に図書館では、図書館友の会と共催し、春の図書交換会を7月2日に予定しております。次に22ページ、百年記念館、動物園、教育研究所が共催し、教員のための博物館の日2017 in 十勝を7月25日に予定しております。23ページ、動物園では、暑さが苦手な動物たちに氷のプレゼントをするイベントを7月17日海の日に予定しております。スポーツ振興室では、お手元にドラフトのチラシを配付させていただきましたが、10月29日に開催します2017フードバレーとかちマラソンの参加者募集を7月10日から9月19日まで予定しております。最後に4館連携事業でございしますが、共通テーマ、おびひろからわかる?!地球のようす展、夕涼み生涯学習をご覧の日程で実施する予定でございします。以上です。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(3)寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

前原館長

図書館の寄附についてご報告いたします。議案書27ページになります。北海紙管株式会社帯広営業所様より、平成29年5月24日に現金7千円を図書資料充実のためとしてご寄附いただいております。以上です。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局からその他説明事項はありますか。

事務局  
嶋崎教育長

ございません。

事務局からは特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があればお受けいたします。

各委員  
嶋崎教育長

ありません。

別になれば、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第6及び日程第7の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第3号及び第6号により非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員  
嶋崎教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第6、報告第15号、帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

報告第15号、帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱についてご説明いたします。教育委員会の諮問に応じて、市立学校で使用する教科書の選定について、必要な事項を答申する帯広市教科用図書選定委員会委員といたしまして、沼田拓己氏外6名を帯広市教科用図書選定委員会条例施行規則第2条の規定により、委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、平成29年6月7日から平成29年7月31日までとなっております。以上です。

これから質疑に入ります。

嶋崎教育長  
各 委 員  
嶋崎教育長

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第7、報告第19号、帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

葛西 室長

本日配付いたしました議案書5ページをお開きください。帯広市新総合体育館整備運営事業につきましては、PFI事業により取り組みを進めており、本年3月に事業契約を締結した事業者との間で、業務要求水準及び事業者提案の各内容に基づき確認作業を行っているところでございます。現在、事業者では利用団体等の意見を踏まえ、提案時から一部変更し、基本設計を行っているところであり、本日は事業契約締結以降の経過と施設概要の変更点について、配付しました資料に基づき報告させていただきます。まず、1. 経過ですが、市と事業者との間で計3回、設計協議会を開催し、主に基本設計に係わる確認を行っているほか、帯広市体育連盟とも3回にわたって意見交換を行っており、そこで出された意見を参考に当初の平面プランに修正を加えるなどし、理解を得られている状況にあります。また、市民ワークショップでは、利活用に係わる様々なアイデアが出されたところでございます。次に2. 施設概要につきましては、昨年12月26日の教育委員会会議で報告させていただいた内容と現在検討中の主な変更点について、新旧対照表としてまとめたものでございます。まず、構造面では、アリーナや諸室の拡張等の影響による構造検討を行ったところ、一部鉄骨鉄筋コンクリート造へ変更したものでございます。次に面積は、利便性向上のため、サブアリーナの長辺部分に新たに観客席を設けたことに伴い、建物を北側に拡張したため増加したものです。次に駐車台数は全体的な配置を見直した結果325台としました。次にメインアリーナの観客席については、約400席減の3,807席となりますが、座席間隔の拡

張やトイレの増設など観戦環境の向上を図った結果でございまして、要求水準で示した3,500席以上を確保しているところでございます。サブアリーナの観客席につきましては、観戦環境の向上のため、103席増の220席を確保してございます。この他、多目的室、トレーニング室、多目的練習場につきましては、要望等による施設配置の見直しや多目的な競技対応を図るため面積を増やしたところでございます。6ページには、各階の平面図を掲載し、主な変更点を右側に記載してございます。なお、今回の変更につきましては、既に契約済である全体事業費の範囲内での変更であることを事業者を確認しております。今後につきましては、事業者において進めております、基本設計・実施設計等を経て、当初の計画どおり年度内の着工を予定してございます。報告は以上であります。

嶋崎教育長  
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

駐車台数が300台程度で当初の予定よりも増えましたよね。駐車場スペースが広がったということなのではないでしょうか。

葛西 室長

駐車場につきましては、当初の事業者の提案時から通路や全体の配置を見直して、それから緑化協議というものがございまして、元々啓北公園を廃止して、十勝川河川敷と一体な計画として取り組んでおりまして、植える木をどのように配置するかなど様々に検討した結果、駐車台数をもう少し増やせないかという要望もあり、極力緑も配置して、駐車台数も確保することで検討した結果、もう少し増やせるということになりました。

藤澤 委員  
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、平成29年第9回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。